



特定非営利活動法人

市民助け合いネット

助け合い活動 & 福祉有償運送事業



特定非営利活動法人
市民助け合いネット

のプロフィール

- 設立 平成16年4月
- 所在地 流山市若葉台3-131
- 代表者 鎌倉 常雄
(設立者：片岡 興一からバトンタッチ)
- 主要活動
 1. 高齢者生活支援 (助け合い活動)
 2. 元気シニアづくり (ふれあいの家)
- 会員数 合計：1,112人
(利用会員737人、ボラ会員375人)
- 登録運転者 46名 (46車両)

私たちが取り組んでいる活動は・・・

高齢者の社会参加の促進 お手伝い



助け合い活動

助け合い活動と
ふれあいの家「えがお」
で高齢者の社会参加を
お手伝いしています。



元気シニアづくり

困ったときは お互いさまの 助け合い活動

福祉有償運送車両による外出支援



樹木の剪定・消毒



子育て支援



家事援助



犬の散歩



庭の草刈り

福祉有償運送による支援サービス

■外出支援サービス

①有償運送サービス：流山市は6団体が活動

- 助け合い活動件数の約6割超を占めるサービス
- 自家用有償運送事業者として、平成18年3月に国交省の認証を受け、現在46名の登録運転者で自家用車による病院を中心に外出支援サービスを実施。※院内付き添いは依頼により実施。

②外出時の付き添いサービス（送迎＋付き添い）

一人で外出が困難な方に対して付き添いサービスを行っており、主に病院内、買い物、散歩などの付き添いを行っている。



移動サービス運営上のポイント

- 利用者、運転者のマッチングを大切に
 - ・ お互いの相性、趣味・趣向などを考慮して運転者を選定 **※利用者1:運転者3で対応**
- 安全運転・マナーなどのフォロー研修を実施
- 運転者の健康管理を最優先
 - ・ 依頼時に体調確認の声掛けを忘れずに
 - ・ 定期健康診断受診の働きかけ
- 運転者の若返りを促進する
 - ・ 現行、年齢制限：上限77歳まで



送迎サービスの要注意事例

◎流山市内の会員が市外の高齢者施設に入所したことを当日迎えに行くまで気が付かなかった。

①登録した住所に迎えに行くと、市外の施設入所が分かった。

②市外の病院への送迎のため、区域外として送迎を断った。

③タクシーを利用してもらい、料金を会で負担した。

★発地・着地の管理を事務所でやっているため、区域外の扱いについて利用者、運転者に周知できていなかった。

★今後、この事例が増えてくることが予想される。

★事務所スタッフ間の住所等送迎情報の共有化を徹底。

★送迎利用者、運転者に注意事項として会報で周知した。

更新および法改正による従来との相違

| | 従 来 | 今回の相違点 |
|-------------|---|--|
| 旅客の登録 | 発地、着地いずれかが流山市であれば、流山市以外に在住の利用者でも登録できた。 | 流山市以外の住民は登録できなかった。 ※送迎はワンサイクルと言われた。 |
| 運行管理者の人数と登録 | 貨物で運行管理資格を取得している会員2名の登録により登録運転者数の条件を満たしていた。 ※59名まで対応できた。 | 旅客の運行管理者が必要とのことで、運行管理者基礎講習修了者を加え、3名（貨物2名、修了者1名）で登録した。 ※利用者1名に対し運転者3名体制で対応しており、1日当たりの稼働車両は少ない。 |
| 法改正について | 1. 申請手続きについて簡素化された実感はない。 2. 旅客の区分などはより細分化され、管理書類の最新化に手間取る。 ※個人情報保護による変更事項の最新化に手間取る。 | |

福祉有償運送事業の課題と課題解消に向けて

課題 1. 市外在住の旅客登録について

2. 福祉有償運送者(6団体)との連携

※今年2月に6団体の情報交流会開催

※市発行の利用券の利用改善について

対策 流山市の運営協議会メンバーとの交流会

①千葉運輸支局を交えた勉強会

②協議会メンバーとの意見交流

③流山市の移動難民救済の連携・行動